

2	法定	自主
○		

様式第二号のハ(第八条の四の五関係)

(第1面)

産業廃棄物処理計画書

令和6年5月23日

川崎市長 殿

提出者

住 所 東京都千代田区二番町3-4 駿町御幸ビル

氏 名 村本建設株式会社 東京支店 支店長

執行役員 佐藤 尚文

(法人にあっては、名称及び代表者の氏名)

電話番号 03 (3238) 2125

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事 業 場 の 名 称	村本建設株 東京支店		自 主 管 理 事 業 登 録 番 号 (3132)
事 業 場 の 所 在 地	東京都千代田区二番町3-4 駿町御幸ビル TEL(連絡先): 03 (3238) 2125		
計 画 期 間	令 和 6 年 4 月 1 日 ~ 令 和 7 年 3 月 31 日 (1 年 間)		
当該事業場に関する事項			
① 事業の種類	Dー建設業 (具体的には) 総合工事業		
※ 前年度実績を記入、医療機関は前年度末時点の病床数を記入。	製造業	製造品出荷額	百万円
	建設業	エリア内元請完成工事高	百万円
	医療機関	病床数	床
	その他の業種	売上高	百万円
	(上記項目に該当しない場合にはこちらに記載をしてください。) 完成工事高 205億円		
③ 従業員数	262人		
④ 産業廃棄物の一連の処理の工程	別添1 処理工程図のとおり		
※ 産業廃棄物の種類ごとに記入			

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)

別添2 管理体制図のとおり

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

① 現状	【前年度(令和5年度)実績】				
	産業廃棄物の種類数 ① 排出量	3 種類 1,074.2 t	* 種類ごとの前年度排出量は、別紙のとおり。		
(これまでに実施した取組)					
	工法の改善(汚泥) スチック類、木くず) 余剰材の引き取り(木くず)	工場加工(木くず)	梱包材の簡素化(廃プラスチック類) 分別徹底の指示		
② 計画	【(令和6年度)目標】				
	産業廃棄物の種類数 ① 排出量	3 種類 966.8 t	* 種類ごとの本年度排出目標量は、別紙のとおり。		
(今後実施する予定の取組)					
	工法の改善(汚泥) 素化(廃プラスチック類、木くず)	引き続き実施 引き続き実施	梱包材の簡持込時のユニット化		
産業廃棄物の分別に関する事項					
① 現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)				
	工程毎に発生したものをそれぞれ保管する 発生元における分別徹底の指示				
② 計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)				
	保管における取組みを選別という段階から性状の変化抑制や不純物の混入防止という段階へとステップアップを図る。				

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

	<p>【前年度(令和 5 年度)実績】</p> <p>②+⑧ 自ら再生利用を行った産業廃棄物の量 0 t * 種類ごとの前年度自ら再生利用量は、別紙のとおり。</p> <p>(これまでに実施した取組)</p>
	<p>【(令和 6 年度)目標】</p> <p>②+⑧ 自ら再生利用を行う産業廃棄物の量 t * 種類ごとの本年度自ら再生利用量は、別紙のとおり。</p> <p>(今後実施する予定の取組)</p>
	<p>自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項</p>
	<p>【前年度(令和 5 年度)実績】</p> <p>⑤ 自ら熱回収を行った産業廃棄物の量 0 t * 種類ごとの前年度自ら熱回収を行った量は、別紙のとおり。</p> <p>⑦ 自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量 0 t * 種類ごとの前年度自ら中間処理により減量した量は、別紙のとおり。</p> <p>(これまでに実施した取組)</p>
	<p>【(令和 6 年度)目標】</p> <p>⑤ 自ら熱回収を行う産業廃棄物の量 t * 種類ごとの本年度自ら熱回収を行う量は、別紙のとおり。</p> <p>⑦ 自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量 t * 種類ごとの本年度自ら中間処理により減量する量は、別紙のとおり。</p> <p>(今後実施する予定の取組)</p>

(第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

	【前年度(令和 5 年度)実績】		* 種類ごとの前年度自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量は、別紙のとおり。
	③+⑨ 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	0 t	
(これまでに実施した取組)			
① 現状			
	【(令和 6 年度)目標】		* 種類ごとの本年度自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う量は、別紙のとおり。
	③+⑨ 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	t	
(今後実施する予定の取組)			
② 計画			

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

	【前年度(令和 5 年度)実績】		* 種類ごとの前年度処理委託量は、別紙のとおり。
	⑩ 全処理委託量	1,074.2 t	
⑪ 優良認定処理業者への処理委託量			
⑫ 再生利用業者への処理委託量			
⑬ 認定熱回収業者への処理委託量			
⑭ 認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量			
(これまでに実施した取組)			
電子マニフェストの利用できる業者と契約			
① 現状			

② 計画	【(令和 6 年度)目標】	
	⑩ 全処理委託量	966.8 t
	⑪ 優良認定処理業者への処理委託量	2.4 t
	⑫ 再生利用業者への処理委託量	966.8 t
	⑬ 認定熱回収業者への処理委託量	t
	⑭ 認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t
	(今後実施する予定の取組)	
	電子マニフェストの利用できる業者と契約処理業者の現地確認	
※ 事務処理欄		

* 種類ごとの本年度処理委託量は、別紙のとおり。

備考

- 1 この様式は、前年度(令和5年度)の産業廃棄物の発生量が1,000トン以上の事業場ごとに1枚作成し、提出してください。
また、前年度(令和5年度)の産業廃棄物の発生量が1,000トン未満の事業場にあっては、神奈川県・横浜市・川崎市・相模原市・横須賀市が推進する廃棄物自主管理事業へ参加するにあたり、事業場ごとに1枚作成し、提出してください。
- 2 当該年度(令和6年度)の6月30日までに提出してください。
- 3 「当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記入してください。
 - (1) ①欄には、日本標準産業分類(中分類)の区分を記入してください。
 - (2) ②欄には、製造業の場合における製造品出荷額(前年度実績)、建設業の場合における元請完成工事高(前年度実績)、医療機関の場合における病床数(前年度末時点)等の業種に応じ事業規模が分かるような前年度の実績を記入してください。
 - (3) ④欄には、当該事業場において生ずる産業廃棄物についての発生から最終処分が終了するまでの一連の処理の工程(当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。)を記入してください。
- 4 「自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、自ら中間処理を行うに際して熱回収を行った場合における熱回収を行った産業廃棄物の量と、自ら中間処理を行うことによって減量した量について、前年度の実績、目標及び取組を記入してください。
- 5 「産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量を記入するほか、その内数として、優良認定処理業者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者)への処理委託量、処理業者への再生利用委託量、認定熱回収施設設置者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者)である処理業者への焼却処理委託量及び認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量について、前年度実績、目標及び取組を記入してください。
- 6 それぞれの欄に記入すべき事項の全てを記入することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付してください。また、それぞれの欄に記入すべき事項がないときは、「—」を記入してください。
- 7 第5面の※欄には、何も記入しないでください。

産業廃棄物処理計画書

2-1 法定 自主

(単位:トン)

Page 1 of 1

別紙一括表

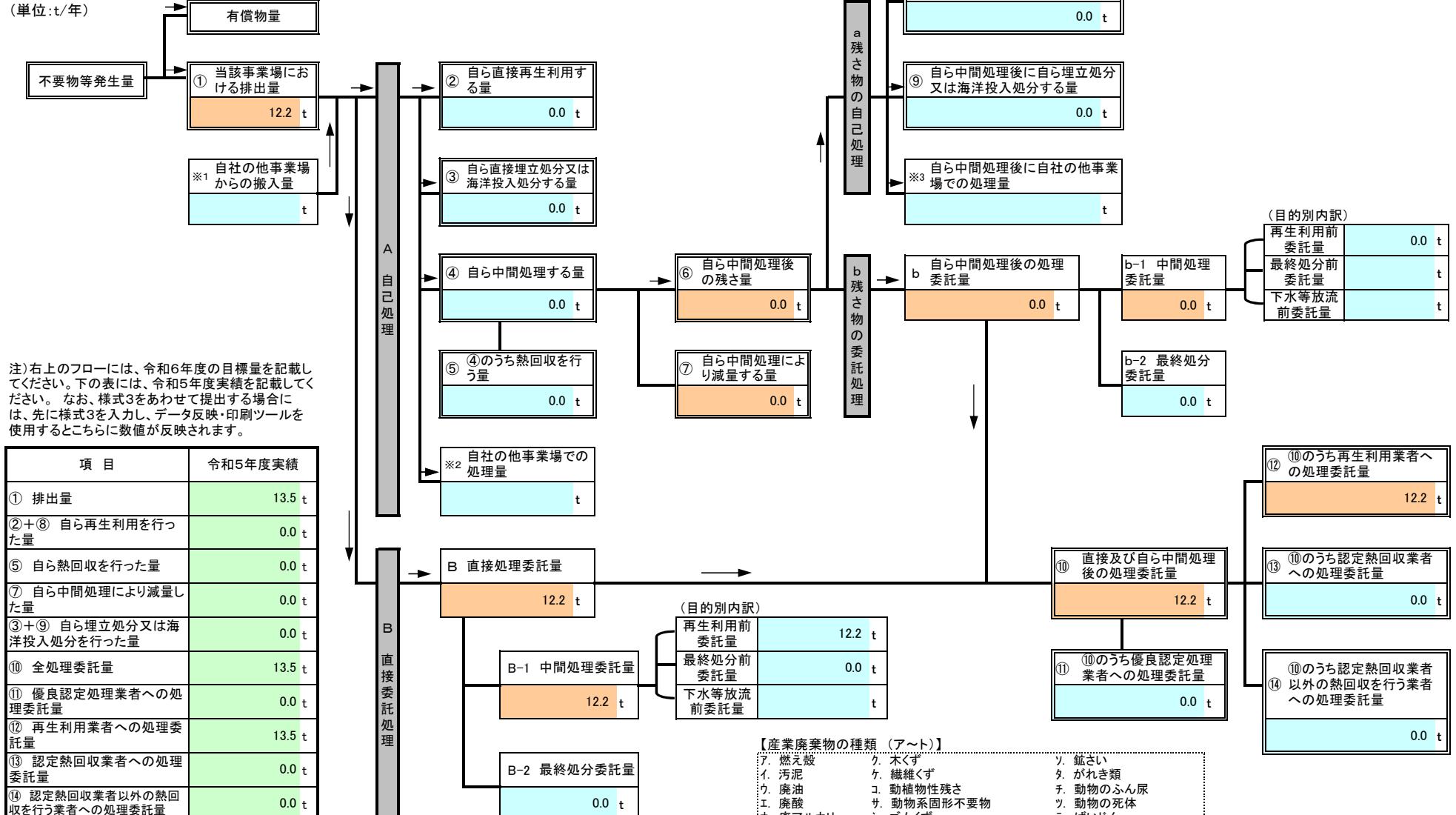
事業場名称：村本建設(株) 東京支店

別紙処理フロー

令和6年度発生する産業廃棄物ごとの目標量と処理計画

フローに記載した産業廃棄物の種類	イ. 汚泥
------------------	-------

※ 本用紙は廃棄物の種類ごとに1枚の記載となります。異なる廃棄物の処理フローは別シートに記載してください。

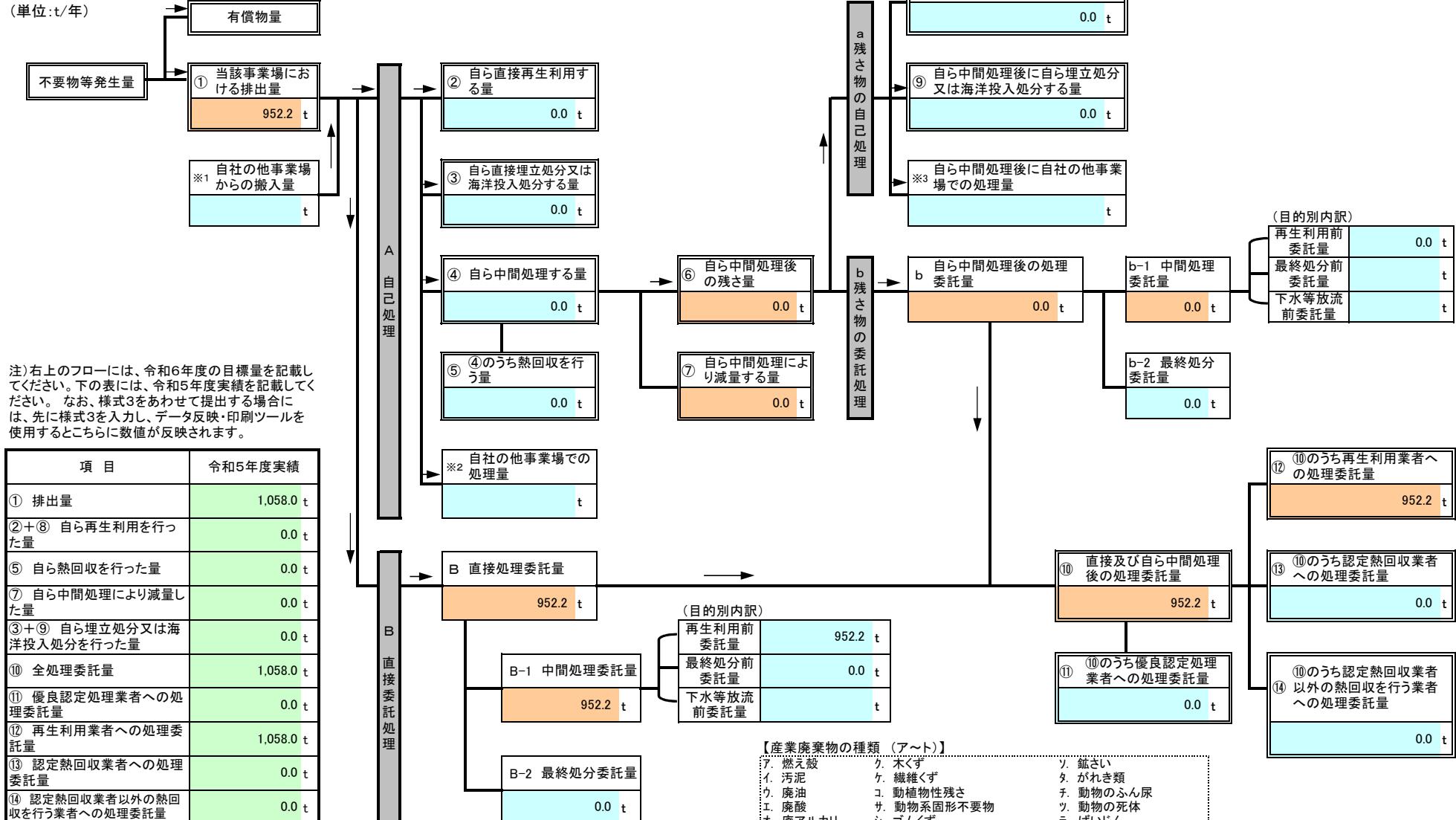


別紙処理フロー

令和6年度発生する産業廃棄物ごとの目標量と処理計画

フローに記載した産業廃棄物の種類	タ. がれき類
------------------	---------

※ 本用紙は廃棄物の種類ごとに1枚の記載となります。異なる廃棄物の処理フローは別シートに記載してください。



産業廃棄物処理計画書

2-2	法定	自主
○		

事業場名称 : 村本建設株 東京支店

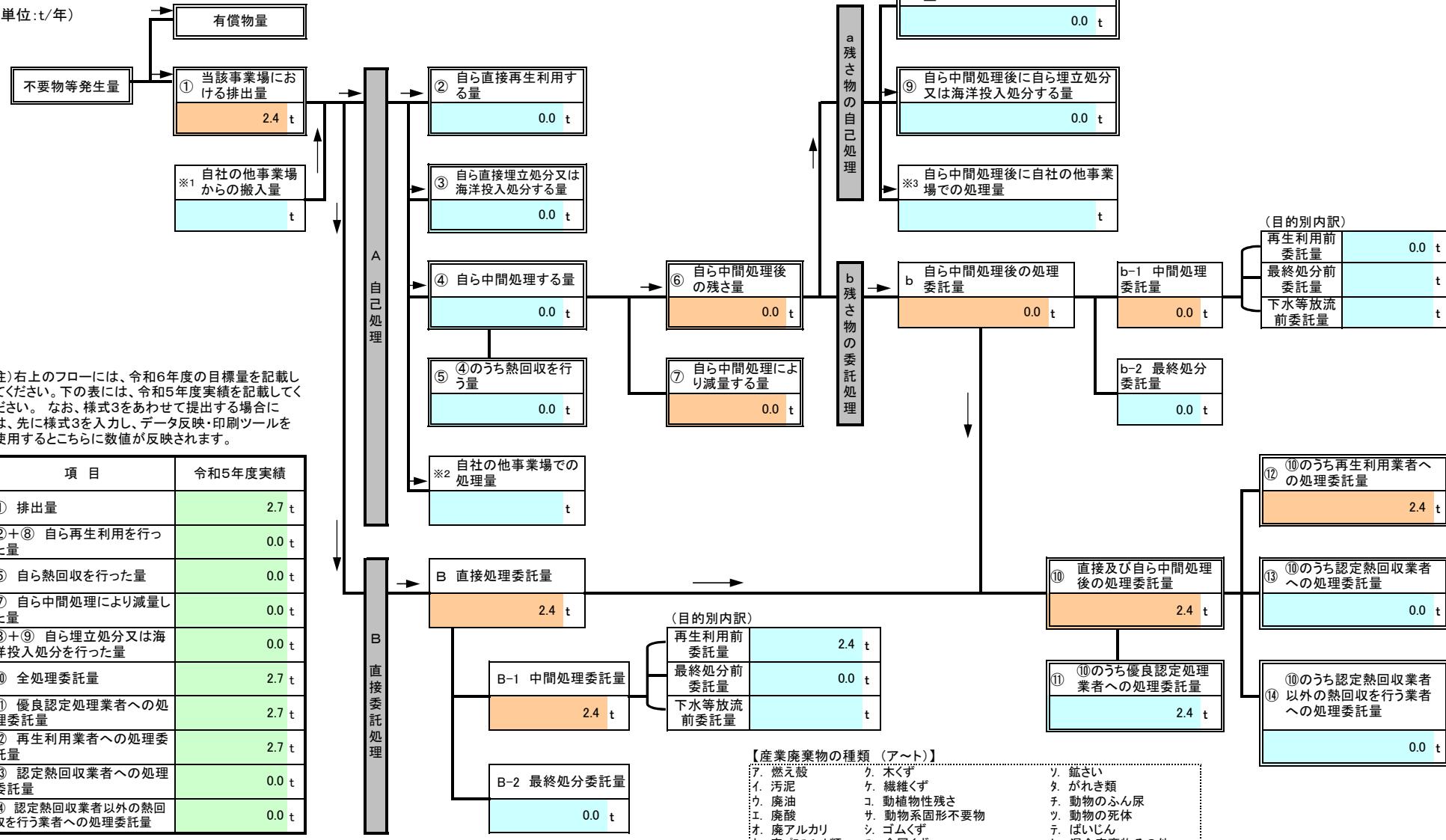
別紙処理フロー

令和6年度発生する産業廃棄物ごとの目標量と処理計画

フローに記載した産業廃棄物の種類	ト. 混合廃棄物その他
------------------	-------------

※ 本用紙は廃棄物の種類ごとに1枚の記載となります。異なる廃棄物の処理フローは別シートに記載してください。

(単位:t/年)



別添1 処理工程図

工事事務所 ⇒ 中間処理業者 ⇒ 分別処理 → 再生利用業者
└→ 最終処分

汚泥	→ 脱水・調整改良(委託)	→ セメント材料、リサイクル土材として再生利用
廃プラスティック	→ 破碎・圧縮(委託)	→ プラスティック原材料
紙くず	→ 破碎・圧縮(委託)	→ 古紙として再生利用
木くず	→ 破碎・圧縮(委託)	→ 原料、燃料として再生利用・燃料利用
アス・コン塊	→ 破碎(委託)	→ 再生砕石として再生利用
その他がれき類	→ 破碎(委託)	→ 建材材料
混合廃棄物	→ 分別・破碎(委託)	→ 再生利用・最終処分

別添2 管理体制図

産業廃棄物処理に係る管理体制

(1) 責任者及び管理組織図

組織・責任者	役割
社長	<ul style="list-style-type: none"> ○ 産業廃棄物の適正処理・減量化の推進 ○ 産業廃棄物管理責任者の任命
安全環境部	<ul style="list-style-type: none"> ○ 行政官庁からの産廃に関する指示・通達事項の社内通知 ○ 建設副産物処理に関する情報の収集及び提供 ○ 全社的な行政官庁への排出計画の作成、提出 ○ 新規産業廃棄物処理業者の審査及び登録
支店長	<ul style="list-style-type: none"> ○ 行政官庁からの産廃に関する通達事項の支店内通知 ○ 産業廃棄物排出抑制目標の設定 ○ 支店内作業所の処理状況確認
環境管理者	<ul style="list-style-type: none"> ○ 産業廃棄物の適正処理・減量化に対する推進活動の実施 ○ 環境関連法規の遵守及び産業廃棄物の適正処理の周知 ○ 新規処理業者の登録手続きの確認 ○ 多量排出事業者の責務（書類の作成、提出、保管） ○ 産業廃棄物処理委託契約書の内容確認 ○ 工事完了後産廃記録（マニフェスト・契約書・処理委託願）の保管 ○ 支店内作業所の処理状況確認。主要処分場の現地確認
産業廃棄物管理責任者	<ul style="list-style-type: none"> ○ 再生資源利用（促進）計画書の作成、報告。 ○ 産業廃棄物排出抑制目標の設定 ○ 産廃処理業者の選定及び委託契約書の起案 ○ 月毎の建設副産物処理状況の報告 ○ 産業廃棄物処理委託契約書の保管 マニフェスト交付後の管理。 ○ 工事完了後、業者考課表の提出 ○ 法の遵守及び適正処理について、作業所内定期チェック ○ 作業所内の産業廃棄物適正処理、資源化推進の教育訓練の実施

